

平成25年10月25日発行

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

No
168

太子のまち

題字「大鷹 想雲」



稗田神社秋の大祭

平成24年度決算を認定する

P2~3

8人の一般質問

P8~12

スーパー○○さん!

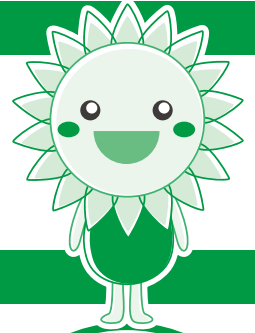
P16



太子町議会だより
マスコットキャラクター
たいしん

歳出
9億

町民
一人当たり **約29万円**



平成25年9月定例会は、8月30日から9月20日までの22日間の会期で開催され、報告2件、同意1件、承認1件、議案11件(補正予算6件・条例5件)、そして24年度一般会計および各種会計の決算(認定8件)が提出され、すべて原案どおり可決した。

**決算議会
9月
定例会**

24年度決算認定 一般会計99億1,779万円は、こんな事業に使われた！

■主な事業



新庁舎用地購入費



総合公園整備事業費



町道維持補修工事費



小学校耐震補強工事費

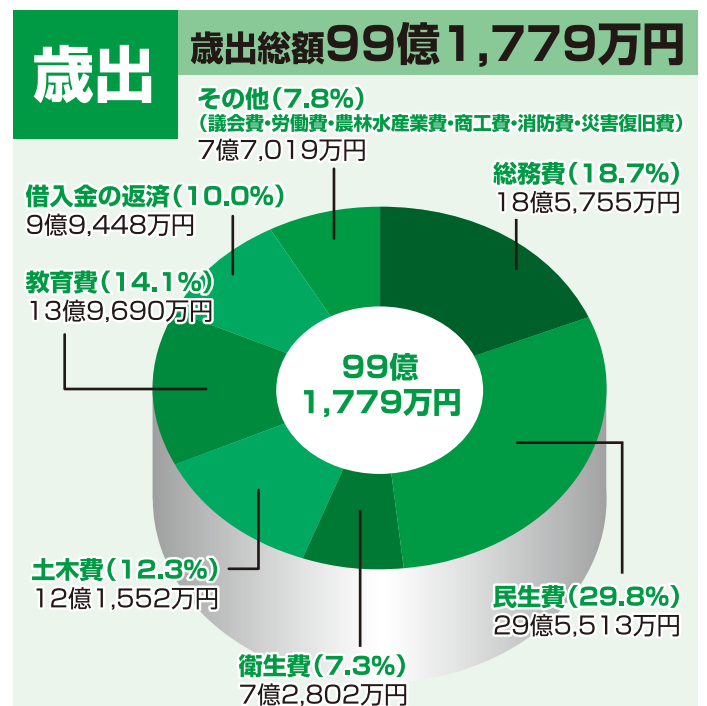
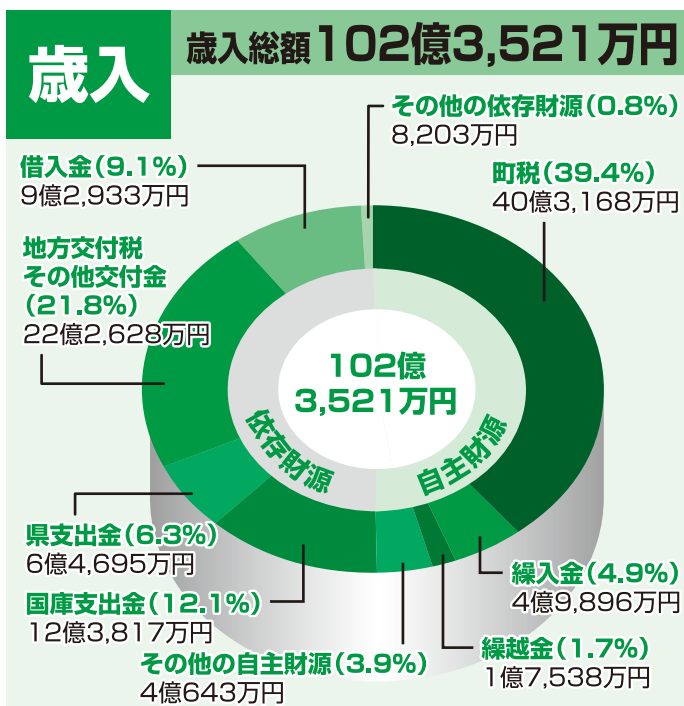


東中学校校舎増築工事費



やすらぎタクシー運賃助成費

町民の大切な税金はさまざまな事業に計画的・有効的に使われた。また、一般会計の歳入歳出の差引額は3億1,742万円の黒字となり、526万円を翌年度に繰り越したほか、基金に積み立てた。



24年度 一般会計

102億・9歳入



決算委員会

委員長 井川 芳昭
副委員長 福井 輝昭
委員 吉田日出夫
首藤 佳隆
藤澤元之介
堀 卓史
中数 清志

平成24年度一般会計決算を審査する「決算委員会」を設置し、9月10日～13日に審査を行った。以下の審査意見をつけ全員賛成で認定すべきものとなった。（本会議では、賛成多数で原案を認定）

コンビニ・クレジット収納等、納付方法を研究し、収納率の向上を

審査意見（抜粋）

〔歳入について〕

○収納率の向上を図るため、新たな収入未済の発生と不納欠損処理を抑制し、コンビニ・クレジット収納等、納付方法の費用対効果を研究すること。

○有料広告の拡充や自動販売機の設置料の設定、自主財源の確保に向け努力すること。

○国県の補助金の有効活用、税外収入の適切な徴収、施設使用料の見直し等に努めること。

〔歳出について〕

○負担金・補助金・交付金・委託料の目的、効果等を精査し、成果が期待できないものは整理すること。

○各種随意契約は、特定の業者に集中することなく、透明性、競争性を確保し、経費節減に努めること。

①総務費

○高度情報化計画の推進に伴い、システム改修や保守等の委託に関しては費用対効果を研究しコスト削減や効率性の向上に努めること。

○広報、インターネットを経由した情報発信方法の工夫に努めること。

②民生費

○保育所運営において、国の動向を見据えて適正な定員や施設の整備を検討すること。

○長寿祝金のあり方について検討すること。

○高齢者等住宅改造費助成事業の住民周知が十分に図られていないため周知徹底を図ること。

○やすらぎタクシーの利用率向上に努めること。

③衛生費

○揖龍保健衛生施設事務組合について、負担経費等の節減に極力努めること。

④農林水産業費

○就農者の拡大に努めること。

○有害鳥獣及び外来生物の被害対策を講じることに。

⑤商工費

○特産品の新規開発の推進と町外への積極的なPRに努めること。

○商工業及び観光の発展と活性化に向け、商工会並びに観光協会との連携の強化に努めること。

○「太子あすかふるさとまつり」の内容の充実に努めること。

⑥土木費

○「我が家の耐震診断」推進事業をより一層PRすること。

○子どもたちの安心安全のために、通学・通園路

の安全対策の確保に努めること。

⑦消防費

○防災災害対策にはより一層の予算を確保すること。

○自主防災組織の活動、資機材の備蓄等に対して適切な周知また指導を行うこと。

⑧教育費

○児童の安心安全のために、学校園への防犯カメラの設置を検討すること。

○子どもたちが、最新かつ最良のICT環境に接することができるよう、情報収集や活用法について調査研究に努めること。

○より一層、芸術や歴史等文化振興に努めること。

○学校備品については、点検・整備の強化に努めること。

※意見全文は会議録をご覧ください。

平成24年度各種会計決算額

会 計 名		収 入	支 出	差 引 額
一 般 会 計		102億3,521万円	99億1,779万円	3億1,742万円
特 別 会 計	国民健康保険	34億4,637万円	32億9,414万円	1億5,223万円
	介護保険	18億 142万円	17億5,310万円	4,832万円
	後期高齢者医療	2億9,236万円	2億8,563万円	673万円
	墓 園 事 業	2,326万円	1,627万円	699万円
	下 水 道 事 業	16億1,539万円	15億8,607万円	2,932万円
	前処理場事業	9,944万円	9,528万円	416万円
	小 計	72億7,824万円	70億3,049万円	2億4,775万円
合 計		175億1,345万円	169億4,828万円	5億6,517万円

水道事業会計

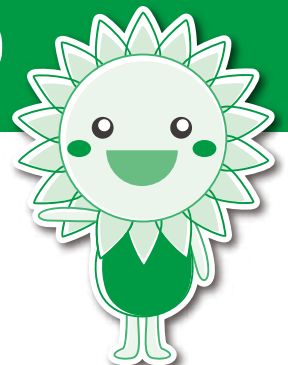
(収益的) ^{※1}	4億5,095万円	4億2,212万円	2,883万円
(資本的) ^{※2}	2億3,279万円	6億4,695万円	^{※3} ▲4億1,416万円

※1 収益的…経営に伴い、発生が予想される収入と費用

※2 資本的…将来に備えて行う建設改良等の支出とその財源となる収入

※3 不足分は積立金(留保資金)などでカバー(補てん)

太子町の財政は大丈夫?



平成24年度決算にもとづく健全化判断比率について報告をうけた。

☆財政健全化法の指標

①実質公債費比率…13.0%

地方債(借入金)の返済額及びこれに準じる経費の額が標準的な収入に対してどのくらいの割合になるかを指標化したもので、3ヵ年分を平均したもの

②将来負担比率…61.4%

地方債(借入金)や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高が標準的な収入に対してどのくらいの割合になるかを指標化したもの

結 論

現在、町の財政運営は健全と判断される。

早期健全化基準である①実質公債費比率25.0%か②将来負担比率350%になると財政健全化計画を議会の議決を経て策定し県知事に報告しなければならない。

町民の安全安心のための補正

今回の補正予算は、異動等に伴う人件費の補正が大半であるが、事業進捗による必要経費の補正、地方債の補正の他に、国の緊急経済対策である地域の元気臨時交付金の計上がある。

主な補正内容

防犯灯のLED化

町が管理している900灯の防犯灯の半数を、長期的な維持費軽減を図るため、2分の1の補助率でLED化を実施する。

なお、残り半数の防犯灯については、次年度に予定している。



町内防犯灯

風しん予防接種の緊急対策

妊婦への感染拡大防止を図り、子どもの先天性

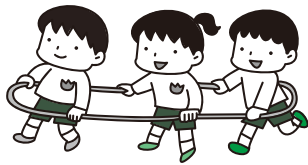
風しん症候群の発生を予防するため、平成25年4月1日以降の麻しん風しん混合ワクチン、または風しんワクチン接種費用のうち、自己負担金3,000円を差し引いた額を助成する。

205名の接種を予定。



石海保育園の改修

子育て支援対策臨時特例交付金を活用し、認可保育所である築38年が経過した石海保育園の保育室の屋根、床の改修及び入所希望者の増に伴う増築工事を行う。



緊急情報をエリアメールで発信

住民への緊急情報の伝達手段を強化するため、J-ALERTの整備経費が国で予算措置され本町でも交付決定した。

既存の受信機に自動起動装置を接続し、住民の携帯電話へエリアメールで自動的に情報を発信できるように構築する。

なお、国からの補助率は、10分の10。



9月定例会での平成25年度補正予算

項	目	予算補正額	主な内容	審議結果
一般会計		4億 832万円	事業進捗による必要経費の補正、国の緊急経済対策である地域の元気臨時交付金の計上、地方債の補正	賛成多数
特別会計	国民健康保険	7,019万円	額の確定通知、前年度精算による補正	全員賛成
	介護保険	1,700万円	額の確定通知、前年度精算による補正	全員賛成
	後期高齢者医療	174万円	過年度保険料納付金等の補正	全員賛成
	下水道事業	112万円	事業執行に伴う関係経費の補正	賛成多数
水道事業会計		50万円	中央監視システム置換の追加	賛成多数

条例の制定

太子町子ども・子育て会議条例の制定について

平成24年8月に公布された子ども・子育て支援法に基づき「太子町子ども・子育て会議」を設置するもの。内容は、幼稚園や保育園の利用定員及び小規模の保育事業を行う事業所等の定員設定、また、子ども・子育て支援事業計画策定に当たって意見を述べたり、子育て支援に関する施策の総合的、計画的な推進について実施状況を調査審議する機関となる。

条例の改正

太子町税条例の一部を改正する条例の制定について

微細な条文整理や、年金の特別徴収税額の平準化を図る改正である。

具体的には、4月、6月、8月の仮徴収月に、前年度年税額の2分の1に相当する額を徴収すれば、10月、12月、2月の年金支給月における徴収税額は、仮徴収月とほぼ同じ税額が徴収されることとなり、各年金月の徴収税額は年間を通して平準化されることとなる。

■すべての議案・諮問の結果は以下のとおり

可決	平成25年度兵庫県太子町一般会計補正予算(第2号)	賛成多数
可決	平成25年度兵庫県太子町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全員賛成
可決	平成25年度兵庫県太子町介護保険特別会計補正予算(第1号)	全員賛成
可決	平成25年度兵庫県太子町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	全員賛成
可決	平成25年度兵庫県太子町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	賛成多数
可決	平成25年度兵庫県太子町下水道事業会計補正予算(第1号)	賛成多数
可決	太子町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
可決	太子町税条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
可決	太子町子ども・子育て会議条例の制定について	全員賛成
可決	太子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
可決	地方税法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	全員賛成
承認	功労者等の承認について	賛成多数
認定	平成24年度兵庫県太子町一般会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数
認定	平成24年度兵庫県太子町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成
認定	平成24年度兵庫県太子町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成
認定	平成24年度兵庫県太子町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成
認定	平成24年度兵庫県太子町墓園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数
認定	平成24年度兵庫県太子町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成
認定	平成24年度兵庫県太子町前処理場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数
認定	平成24年度兵庫県太子町下水道事業会計決算の認定について	賛成多数
同意	教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	賛成多数
可決	「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書の提出について	全員賛成

教育委員会からの報告

地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行うもので、外部評価員の意見と一緒に報告をうけた。

外部評価員の意見(抜粋)

学校教育の充実

・子どもたちの健やかな心身の発育に寄与するため、学校園管理下での怪我を減らすための工夫、学校生活に潤いを与えるような芝生植栽による環境整備に努めること。

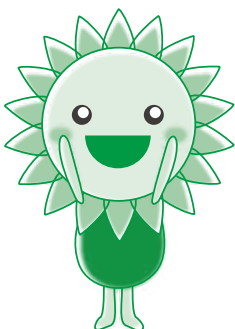
・授業におけるICT教育には、児童・生徒が普段から慣れ親しんでいるタブレット型端末の整備を検討する等、学習課題への興味・関心をより一層高めていくこと。

・教職員研修は、講演等の座学ではなく参加者が主体的に臨める演習を中心とし、より具体的に必要に応じたものとする。

社会教育の充実

・本町にゆかりのある歴史、文化、文学等を対象とした学習機会を提供するなど地域の歴史文化遺産を活用した文化行政を推進すること。さらに、地域の伝統文化や民俗行事の継承を図るとともに文化財の保存と活用にも努めること。

・町民それぞれが年齢、興味関心、技能に応じた様々なスポーツ活動を行える機会を提供すること。さらに、健康・体力づくりを推進するため、身近で手軽にスポーツに参加できる環境を整備すること。



「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書

自然災害などの脅威から国民の生命財産を守るための森林・林業・山村対策の抜本的な強化をはかることに加え、二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「石油石炭税の税率の特例」による税収の一定割合を、森林面積に応じて譲与する仕組みの構築を強く求める。

上記の意見書を内閣総理大臣並びに関係省庁国務大臣に提出した。

請 願 9月定例会で上程された下記請願は、経済建設常任委員会へ付託された。

件 名	請願者	紹介議員
TPP交渉からの撤退を要求する請願	兵庫県農民運動連合会 代表者 永井 修	平田 孝義

【請願項目】

- 1.TPP交渉の内容を国民に開示すること。
- 2.TPP交渉から撤退すること。

請願・陳情
あなたの意見を
町政へ！

功労者表彰を承認

太子町表彰条例施行規則に基づく功労賞の表彰を承認した。

表彰の区分	氏 名	住 所
自治功労賞	首藤 正弘 氏	福 地
社会功労賞	嶋澤 清美 氏	田 中
スポーツ功労賞	田中 俊英 氏	小田町

※なお、表彰式は平成26年1月に行われます。

教育委員会の委員の任命に同意

三浦 淳子 氏 (柳)

教育委員会の委員である廣橋弘毅氏の任期満了に伴い、後任として三浦淳子氏を任命することに同意した。
任期は平成25年10月1日から平成29年9月30日までの4年間である。

新庁舎周辺道路の整備



全長約 203 メートルにわたり拡幅・舗装工事を行う

第4回太子町臨時会（第444回町議会）が開催され、工事請負契約の締結について審議し原案可決した。
内容は新庁舎予定地の南側道路、鶴旧国道線道路整備工事（一般競争入札）を町内業者が落札した。

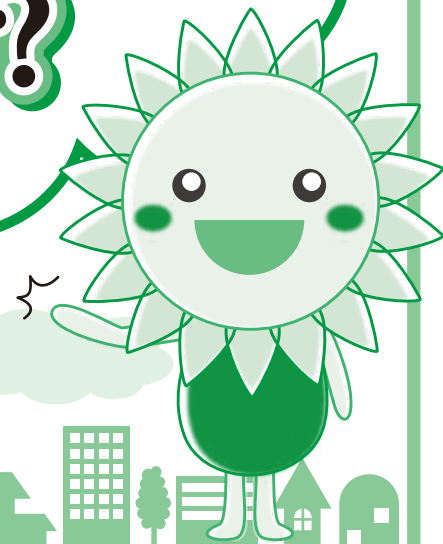
平成25年7月31日

7月臨時会
開催



どないなつとん!?

どないするん?



質 問 者	質問したテーマ	
首藤 佳隆	◎ 地域安全まちづくりについて	
藤澤元之介	◎ 教育政策、教育条件整備について	◎ 持続可能な財政構造の確立について
中島 貞次	◎ 福祉費のあり方について	◎ 広報誌への広告掲載について
	◎ いじめ防止対策推進法について	◎ 災害時要援護者の避難対策について
吉田日出夫	◎ 上水道管理について	
中藪 清志	◎ 小・中学生の学力向上への取り組みは	
	◎ 満足のいく住民サービスを実行できるのか	
福井 輝昭	◎ 斑鳩公民館の駐車場について	
	◎ 新庁舎の竣工稼働に係る歩道及び沖代線について	
平田 孝義	◎ 核兵器廃絶、住民とくらしについて	
	◎ 国民健康保険・介護保険・高齢者医療について	
服部 千秋	◎ 農業に対する病虫害防除対策を町民に知らせては	
	◎ 「西はりま消防組合」の現状は	
	◎ 昨年度(平成24年度)の町政(執行内容)の反省点は何か	
	◎ 「子ども子育て会議」を子育て施策の有効な契機にすべきでは	
	◎ 認知症高齢者への施策を深めるべきでは	

全文は会議録をご覧ください。



首藤 佳隆 議員

問 学校に防犯カメラ設置を

答 ルールづくりを含め総合的に検討する

首藤 子どもたちの安全・安心の確保、また不審者や盗難等の犯罪抑止のため、学校周辺や犯罪率が高い地区の公道等への防犯カメラ設置は。

生活福祉部長 県は22年

度から、まちづくり防犯グループ等に対し、地域の見守り力の向上目的で、防犯カメラ設置補助を実施しているが、プライバシー保護に十分配慮した運用が求められている。

学校周辺や公道についても同様に、周辺自治会に対してプライバシー保護の観点から理解を得る必要があるため、街づくり課、教育委員会及び各関係機関と調整し、慎重に対応したい。

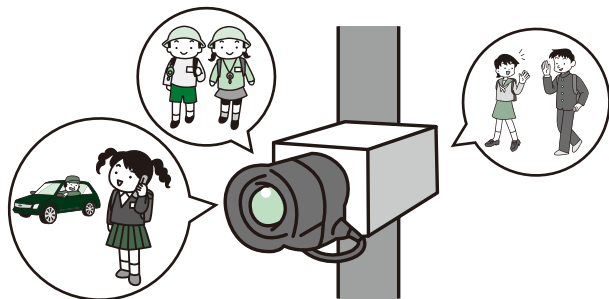
首藤 学校園からは、防犯カメラに對する考えを聞いているか。

教育次長 校長会でも、教職員組合との意見交流会

でも、防犯カメラ設置の要望が出てきている。

首藤 映像の取り扱い等のガイドラインを策定した上で、まずは子どもたちの安全・安心のために、PTAや周辺地域・警察等と効果的な場所を協議し、学校への防犯カメラ設置を考えてもらいたい。

教育次長 施錠の確認とか、事前にできることをしっかりとやる。その上で費用対効果やルールづくりも含めて総合的に検討する。



問 教育施設の環境整備は万全か

答 安全で安心して学べる環境づくりを進める



藤澤 元之介 議員

藤澤 ①学校からの危険箇所、施設設備の充実、管理備品等を含めた要望や進捗状況は。

②遊具等の安全点検、修理の状況は。

③落下防止等、車椅子で生活する子どもの安全対策として、手すりやスロープの設置は。

教育次長 ①予算面も考慮し、必要な修繕や物品の優先順位を確認して対応している。より現場の声を聴き、子どもたちが安全で安心して学べる環境づくりを進める。

②昨年は遊具設置業者が急遽廃業したため実施できなかった。今後、定期点検は年1回行うと共に使用禁止の遊具や破損、劣化など安全確保が不十分な遊具の修理や撤去を行う。

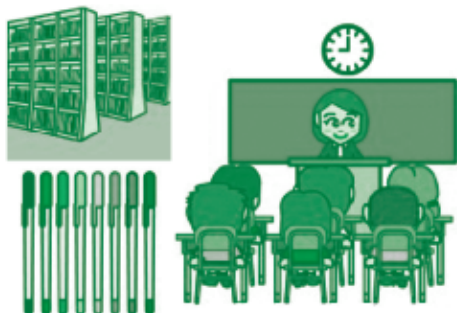
③車椅子で生活する子どもを配慮し、改善を図る。

藤澤 地域、PTA、保護者と協働した人的支援

等による費用削減をした上で、学校周辺の道路や駐車場、防犯カメラ設置等、事業内容により部門を超え横断的に予算確保し、実行はできないのか。

総務部長 行政執行には予算が関係する。突出した予算措置でなく、町全体を見渡した予算配分をし、国・県の補助制度が利用可能かも精査し、より効果的な予算配分を考

えながら進めている。学校の防犯関係等は、教育委員会とも協議し、一番いい選択をしていく。





問 福祉費の中身を改善しては

答 福祉行政全体のバランスを考え検討する



中島 貞次 議員

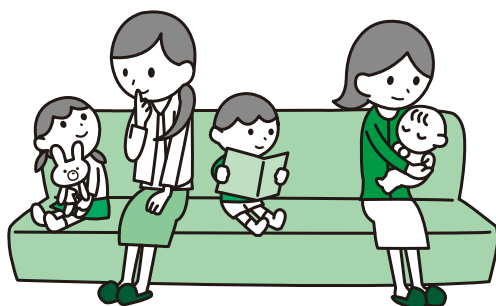
中島 社会福祉費や児童福祉費の見直しをしてはどうか。

生活福祉部長 現在、各施策を検討中である。

中島 平成20〜24年度まで、医療費の伸びが際立っている。

太子町後期高齢者医療費は43%増加、乳幼児医療費は36%増加している。また、町民からは中学3年までの通院医療費窓口負担の軽減を望む声が上がっている。長寿祝金等を含めて福祉費のあり方を検討するべきだと思うがどう考えているか。

生活福祉部長 後期高齢者医療費の増加は兵庫県全体として医療費抑制策等を考えなければならぬ。乳幼児医療費については、入院医療費は町単独で一部負担金の無料化等を行っている。一方、より一層の通院医療費軽



減策の拡充を求める声が高くなっていることも承知している。子育て支援は安定かつ持続可能な制度でなければならぬ。限られた財源の中で受益と負担の関係にも配慮しつつ安定的、効果的な子育て支援を行う観点から乳幼児医療費助成事業の拡充については現在検討中である。長寿祝金等は、福祉行政全体の中でバランスを考慮しながら節目年齢での支給などを検討していく考えである。

問 安全・安心な上水道管理について

答 各関係機関と連携を取り安心安全に努める



吉田 日出夫 議員

吉田 平成25年7月16日に太田地区（鼓ヶ原自治会）にて水道水表面に浮遊物が発見されたが、飲み水に關しての管理状態は。

経済建設部長 住民の健康を最優先し、水道法に基づき定期的に水質検査を行っている。色・濁り・残留塩素は日に1回、浄水場を含む7ヶ所で検査、水質基準項目（50項目）は最低でも年に1回、検査を行っている。採水場所は太子ニュータウン・龍田・山田公民館の3ヶ所である。

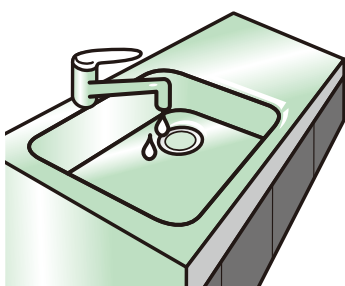
吉田 当地区、不具合発生水道水の分析結果及び本管の耐久年数は。

経済建設部長 現在、不具合発生箇所の水をサンプリングし、調査中であるが分析結果は、セルロースに比較的近い物質であることは判明している。この物質は万が一、飲ん

でも消化・吸収・蓄積されずに排泄され、人体に無害であることを確認したが、浮遊物の混入は好ましくないので、自治会内の本管の管内洗浄を行った。当該地区の水道管は埋設から約37年が経過しているため、今後計画的に更新を行う予定だ。

吉田 自治会への経緯報告は行ったのか。

経済建設部長 8月に事案発生からの採水検査結果まで報告を行っている。



*残留塩素とは
日本では、水道水の消毒は、水道法に基づき「給水栓（蛇口）」における水が、遊離残留塩素を0.1mg/L以上保持するよう塩素消毒をすること」となっています。



中教 清志 議員

中教 小学校の算数等、基礎になる授業で教員を加配し、理解できていない子どもを授業中に理解させることが、学力の底上げになると思うが。

問 子どもたちの学力向上策は現状で充分か

答 子どもと向き合う時間を多くし、学習に取り組む工夫をしている

中教 子どもたちの学力向上への考え方は。

教育長 小学校の35人学級編成や、中学校の一部教科の少人数授業の実施など、きめ細やかな指導を行い学力向上の推進に努めているが、一部の教科に限定されていることも事実である。課題の設定による学習習慣の定着や、教員の資質向上、授業改善に取り組む。

中教 他市で実施中の放課後教室の導入は。

教育長 学習時間内でいかに効率よく学力向上できるかを考えている。



授業風景

教育長 生徒数を少なくし教員を多くできれば良いが、財源的に増員は困難である。今の制度を活用し、自分で学習する習慣を身につけることに力を入れている。

中教 教員OB等への依頼も予算が厳しいのか。

教育長 少人数で教員が複数いれば学習効果が上がることが間違いないと思うが、本当に子どものやる気を起こす取り組みが大事だと考える。ひとり一人の子どもに合った指導をしていくことも大事であると考えている。



福井 輝昭 議員

⑤ 新幹線北側より旧国道2号線までバリアフリー化していく。

問 新庁舎周辺道路の整備は

答 状況を調査し改善に努める

福井 新庁舎竣工、稼動に伴い人や車の安心、安全な流れの確保が必要だ。

- ① 鵜西交差点寄りの狭く段差のある歩道の対策は。
- ② 新庁舎予定地北側の旧バス停跡の歩道の対策は。
- ③ 旧山陽道と沖代線の交差点の信号機設置は。
- ④ 交通量増大が見込まれる沖代線の老朽化対策は。
- ⑤ 沖代線の歩道の狭い箇所また車の進入口の傾斜等の対策は。

経済建設部長 ① 県に事業要望を行っていく。

- ② バス路線変更も否定できないので停留所は現状を維持する。
- ③ たつの警察署に設置要望中。
- ④ 路面状況の調査を行い改善に努める。

斑鳩公民館の駐車場の確保は

福井 斑鳩公民館利用者の駐車場が斑鳩寺公園内に移転したが公園の主旨からどうか。

- ① 移転の経緯は。
- ② この状況はいつまで。
- ③ 公民館移転等の解決策は。

教育次長 ① 参拝者の駐車に支障がでっており、障がい者、講師以外の駐車場は遠慮してほしい旨を受けたもの。

- ② この状態が続くと考えている。
- ③ 公民館移転は中長期的課題である。



旧山陽道と沖代線の交差点



問 小・中学校の平和教育はどう実施しているか

答 教育課程の中で、発達段階に応じ指導する



平田 孝義 議員

教育長

① 国語・

平田 ① 小・中学校における平和教育の内容は。
② 修学旅行で平和の尊さを学習しているか。

平田 核兵器全面禁止国際署名、平和市長会議等、どの様な思いで参加したのか。
総務部長 人類共通の願いの真の恒久平和に向け、非核三原則の遵守、核兵器廃絶を強く願うとともに、平和を愛する社会の実現に取り組みたい。

社会・道徳等の中で、段階に応じて指導している。小学校では、戦争体験を題材とした作品、中学校では、歴史や日本国憲法の学習を通じて平和の大切さを学ばせている。
② 太子西中は沖縄県のじぎくの塔や島守の塔を訪れ、現地の人の話を聞き平和の大切さを学んだ。



沖縄修学旅行（ひめゆりの塔）

町長 見える形でPRも大切だが、戦没者追悼式、戦争を知らない子どもたちへの平和教育の充実など進めている。
平田 原水爆禁止運動は平和・安全で繁栄した公正な世界を目指すものだ。軍縮は、貧困、飢餓、病気などの解決につながる。核兵器廃絶運動は、私たちの暮しに直結する。

平田 公共施設に看板や垂れ幕等で、非核宣言の町としてPRすべきでは。

問 子ども・子育て施策の問題点・改善点は

答 幼稚園、保育所のバランスを検証し議論する



服部 千秋 議員

服部

本町の子ども・子育て施策について問う。

① 問題点・改善点をどう認識しているか。

② 具体的到達点、つまり、展望はあるか。

生活福祉部長 ① 延長保育の実施や病児・病後児の保育など質の向上、一時預かりの充実、ファミリーサポートセンターの設置等、多様な選択が可能な環境づくりが必要である。
② 多様で選択可能な環境づくりだ。子ども・子育て会議でニーズ調査を行い、新たな目標等も見出し、出してもらいたい。

服部 内閣府などの資料では「地域の実情に応じた保育等の量的拡充や幼保一体化の機能強化を図る」とある。都市部と農村部で様子が違う中、本町の実態を正しくきちんと把握し、どうすべきか

の考えを持たなければいけない。子ども・子育ての有効な契機とし、他市町の方が少しでも本町に來たいという町になるような工夫が必要では。

生活福祉部長

幼稚園、

保育所のバランスを検証しつつ、考えることが一番大きな検討課題だ。新たな地域型保育事業（小規模保育の可能なシステム）は、都市型のもので、本町にはなじめない。我々は、郡部の子どもの数が減っていく方向での施策を考えるべきだと感じる。



幼稚園運動会

である。

用をもたらすことも重要である。

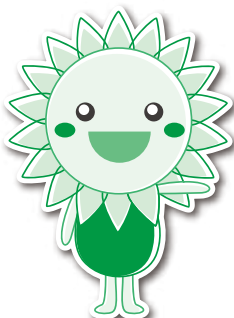
益通算できる。

状況が顕在化してきたこ



朝来市立山口こども園

答弁 今のところ数は分



質疑 条例改正で影響を

太子町国民健康保険税

考えた。

答弁 学識経験者や幼稚

質疑 委員はどのような

太子町子ども・

件、決算認定案4件の審

地方税法の一部を改正す

質疑 介護保険料と後期

の影響は。

答弁 あまり影響はない

太子町報酬及び費用弁償

森林保全に関する陳情を採択

総務常任委員会

付託案件審査

9月9日

陳情

「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」に関する陳情

陳情を採択すべきものと決し、別紙意見書(案)(7ページ)をつけ本会議に報告した。

採択の理由

森林の整備・保全は自然災害を防ぐことに大きく貢献する。森林の荒廃は生命・財産を脅かすことに結びつく。数年前の佐用町や宍粟市などの災害、近年のゲリラ豪雨災害はそれを物語っている。森林を保全し、山がその役割を果たすことは重要であり、本町も無関係とは言えない。森林の整備・保全は地球温暖化防止対策上きわめて重要だ。国産木材の供給と需要を高め林業を活性化させ、雇用をもたらすことも重要である。

太子町税条例の一部を改正

上位法(地方税法の一部を改正する法律)の公布、施行により、本町の条例を改正するもの。全員賛成で原案を可決し、本会議に報告した。

主な質疑・答弁

質疑 現行の株式等と改正後の一般株式等の違いは。

答弁 現行の規定では株式等は1本でくくつてあるが、金融所得課税の一体化政策により、株式等は一般株式等と上場株式等に分けられた。一般株式と一般公社債は、それぞれ単独で申告していくが、改正後は損益通算等できない。上場株式には特定公社債があるが、これと同じグループにして利子所得、配当所得、譲渡損益の関係をすべて損益通算できる。

子ども・子育て支援事業の研究を進める

福祉文教常任委員会

7月10日

子ども・子育て支援事業について、「認定こども園」の研究を行うこととし、「朝来市立山口こども園」の視察を行った。



視察風景

認定こども園とは、①就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能

②地域における子育て支援を行う機能を備える施設で、幼保連携型、幼稚園型、保育所型などがある。設置の背景には、少子化の進行や教育・保育ニーズの多様化に伴い、必ずしもこれまでの取り組みだけで対応できない状況が顕在化してきたこ

などがあげられる。

山口こども園は、既存の市立保育園舎に幼稚園機能を合わせ持つよう大規模改造し、幼保一体化施設として整備。平成25年4月より運営を開始。園児は長時間児(保育所児)と短時間児(幼稚園児)に分けられている。3歳児から幼児教育が可能となり混合クラス編成による担任制を導入。市単独で看護師または養護教諭を配置したり、保育料・幼稚園授業料等の保育者負担の調整を図るため保育料の軽減を行うなど運営に力を入れている。

付託案件審査

9月5日

9月議会では条例案4件、決算認定案4件の審査を行った。

すべての議案とも、全員賛成で原案を可決し、本会議に報告した。

太子町子ども・

子育て会議条例

質疑 委員はどのような

方をお願いするのか。

答弁 学識経験者や幼稚

園、保育園の関係者、在宅児の保護者、児童館の母親クラブとか子育て学習センターの団体等を考えている。委員の公募も考えたい。

太子町国民健康保険税

条例の一部を改正

質疑 条例改正で影響を受ける被保険者数は。

答弁 今のところ数は分

収納方法を改善！コンビニ利用で 収納率UPを目指す。

経済建設常任委員会

決算認定案3件の審査を行った。

全員賛成で原案を認定し、本会議に報告した。

付託案件審査 9月6日

平成24年度水道事業会計
決算の認定

主な質疑・答弁

質疑 コンビニ収納の現状と課題、導入後の収納率は。

答弁 昨年度の利用件数は7,886件。コンビニ収納は全体の9.8%、口座振替は83%、金融機関窓口支払いが7.2%。課題はクレジットカードの利用を検討中だが手数料が高いというデメリットがある。収納率の金銭的な分析は難しいが、住民が納めやすい環境が整ったという効果があった。

平成24年度下水道事業
特別会計決算の認定

主な質疑・答弁

質疑 収入未済額が、分担金及び負担金2,259万円、使用料及び手数料2,285万円である。収納対策は。

答弁 以前は年末に職員5班の徴収体制であったが、25年6月から随時5班体制で水道料金と下水道使用料を同時に徴収する努力をしている。

質疑 雨水幹線対策の項目がないが26年度予算への反映と今後の考えは。

答弁 雨水の貯留施設を各戸に設置するため補助的な予算要求をしたい。また、要綱制定などの事務処理の必要が生じてく

る。雨水事業は多大な費用と時間がかかると認識願いたい。

平成24年度前処理場事業
特別会計決算の認定

主な質疑・答弁

説明 施設修理で汚泥配管槽の穴を応急手当したが、配管全体の更新には約1,000万円かかる。

質疑 応急処置でいつまでもつか。

答弁 今後も穴が開けば同様の応急手当をするが、現在計画中の生汚泥搬送となれば不要となる。配管が折れる心配もありできるだけ早く生汚泥搬送の結論を出したい。

議会関連施設の協議は一旦終了

新庁舎建設調査特別委員会

円形座席配置に決定！

6月27日

議会関連施設検討分科会（6月21日）の報告を受けた後、協議を行い、以下を決めた。
・議席の配置は、基本設計時に要望したように、円形座席スタイルが最適である。

議会中継を
スタートさせます！
（新庁舎建設後）

7月27日

議会関連施設検討分科会（7月18日）の報告を受けた後、協議を行い、以下を決めた。
・録音システムは、常任委員会室、全員協議会室、本庁3階の防災室の3室で兼用する。
・議会中継の構成は、ライブ中継＋録画配信で、映像配信に関しては業者経由で行う。

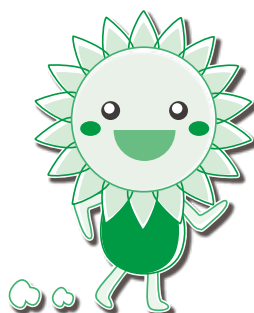
8月27日

議会関連施設の要望書を
提出

・当局への議会関連の実施設設計に対する要望書をまとめたため、今回で議会関連施設検討分科会の終了を確認した。
・当局から再検討を要望された採決ボタンの導入は、必要ないということになった。
・実施設計に対する要望書を協議し、要望書を町長に提出することとした。（9月2日に提出）



町長室にて手渡す





議員研究会



毎年1回、兵庫県下12町の議員が集まって研究会を行っている。今回は、10月1日に上郡町生涯学習支援センターで開催された。山梨学院大学大学院社会科学部研究科長・中央大学名誉教授の今村都南雄氏を講師に「今後の町村議会のあり方と自治制度」の講演を受講した。

議員研究会

議会だより「和のまち」表紙の題字

大鷹想雲先生の紹介



兵庫県相生市で生まれ子供の頃から独学で書道の道を究める。

役職

・一秀会会長（美術年鑑掲載）

活動内容

・斑鳩寺各文化財説明板の再修正書
・斑鳩公民館書道講座指導
（毛筆の年賀状、やさしい写経、百人一首 等）

主作品展示

・和らぎ広場 交流館 銘木 ・中国福建省龍海市収蔵

表紙写真紹介

今年は、10月12日13日に行われた稗田神社秋の大祭の様子です。斑鳩寺南門の前で、三重塔を背景に荘厳な練り合わせが行われました。

撮影者 小林 貞矩



議会傍聴にお越しください！



12月定例会予定

- ・12月5日(木) (第1日／提案説明)
- ・12月6日(金) (第2日／一般質問)
- ・12月9日(月) (予備日／一般質問)
- ・12月10日(火) (第3日／議案質疑)
- ・12月19日(木) (第4日／討論・採決)

◆お知らせ

12月の定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局に問い合わせ下さい。

〔お詫びと訂正〕

7月25日発行の太子町議会だより167号の最終ページの榊田正一さんの記事『春の叙勲 旭日賞受賞』において、誤りがございました。

正しくは、『春の叙勲 旭日章受賞』です。

以上のように訂正し、ここに謹んでお詫び申し上げます。

広報広聴常任委員会

太子町の スーパー○○さん!

今回は…

スーパー お祭り男!

屋台のある地域からイチオシのお祭り男に登場してもらいました!

稗田神社



鶴連会
廣橋 茂彦さん
44歳



Q いつからお祭り男になったのか?

A 小学校6年生のとき、乗り子として着物を羽織りお化粧をした瞬間♥

Q あなたにとって祭りとは。

A 心のふるさと。

Q 祭りで地域活性化に貢献されていますが、太子町に対しての想いや意見は?

A 「祭り」とは神事・祭祀を意味しますが、「祭り」こそが老若男女が「楽しめるもの」なのです。太子町の地域コミュニティの崩壊を防ぐためにも必要不可欠で、「祭り」による各地域の活性化が太子町の発展につながると確信しています。

糸井

坂田 英美さん
49歳



魚吹八幡神社



Q 地域の方に“お祭り男”と呼ばれていますが。

A とても嬉しいですね!でも、私は糸井の担ぎ手全員が祭り好きだと思っています。長年、祭りに携わらせていただき、「お祭り男」と思ってもらえることはすごく幸せなことです。

Q あなたにとって祭りとは。

A 私の生き甲斐です。

Q 祭りで地域活性化に貢献されていますが、太子町に対しての想いや意見は?

A 以前、兵庫国体の時に3台の屋台が集まって練った時に、地域間の親睦を深める良い機会だと思いました。そのような機会を増やして祭りを通じて住民の方々と触れ合えることを望んでいます。

黒岡神社



町 員
伊濃村 太祐さん
18歳



Q いつからお祭り男になったのか?

A 生まれた時から…気づいたらなっていました♪

Q 地域の方に“お祭り男”と呼ばれていますが。

A 非常に嬉しいです!もっと多くのお祭り男が出てきてほしいです!

Q 祭りで地域活性化に貢献されていますが、太子町に対しての想いや意見は?

A もっとPRして!!
町外の大きな祭りに負けたくないようにしたいです。

田中

福岡 篤史さん
42歳



黒岡神社



Q 地域の方に“お祭り男”と呼ばれていますが。

A 屋台の棒端を担当しているが、皆の想い・期待に応えられるよう精一杯頑張りたいです。

Q あなたにとって祭りとは。

A 年に一度の大イベントで、当日までワクワクします。

Q 祭りで地域活性化に貢献されていますが、太子町に対しての想いや意見は?

A 地域でのつながりが希薄になっていると言われて久しいが、祭りなどのイベントで地域発信で太子町が盛り上がれば良いと思います。

あなたの「声」を
お聴かせください

議会だよりを読んでのご感想など
お聴かせください。

お問い合わせは 太子町議会事務局 まで

◆ 編集
広報広聴常任委員会
委員長 堀 卓史
副委員長 藤澤 元之介
委員 吉田 日出夫
服部 千秋
中藪 清志

編集後記
● ● ● ● ●
今年は暑い日が続きましたが町民の皆様お元気ですか。この議会だよりが届く頃には秋も終わりに近づき、冬の足音が聞こえているかもしれません。間もなく寒くなりますが皆様も風邪などひかれませんように。
(服部記)